

2026年6月登山関連ニュース速報

2026年6月1日から26日までの登山関連ニュースをまとめました。登山活動に影響を及ぼす可能性のある情報を重要度の高い順に整理しています。

登山活動に影響のある情報

重要度	項目	内容・影響
最重要	火山活動（入山規制）	<p>阿蘇山：2026年6月21日に噴火警戒レベル1から2（火口周辺規制）に引き上げ。中岳第一火口から概ね1kmの範囲で大きな噴石及び火砕流に警戒が必要です。地元自治体の指示に従い、危険な地域には立ち入らないでください。</p> <p>十勝岳：2026年6月18日に噴火警戒レベル1から2（火口周辺規制）に引き上げ。62-2火口から概ね1.5kmの範囲で噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。地元自治体の指示に従い、危険な地域には立ち入らないでください。</p> <p>岩手山：噴火警戒レベル2（火口周辺規制）が継続中。西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲で大きな噴石に警戒が必要です。地元自治体の指示に従い、危険な地域には立ち入らないでください。</p>
最重要	登山道規制・通行止め	<p>富士山：2026年シーズンも吉田ルート（山梨県側）、富士宮・御殿場・須走ルート（静岡県側）ともに、1人1回4,000円の通行料（入山料）が必要です。吉田ルートでは通行料の事前決済が推奨され、ゲート閉鎖時間（14:00～翌3:00、山小屋宿泊者を除く）が設定されています。静岡県側3ルートでは、開山期間中（7月上旬～9月10日）に事前登録とeラーニングによるルール・マナー学習、午後2時～翌午前3時の山小屋宿泊が必須となります。</p> <p>尾瀬：八木沢道（富士見峠～見晴）は八木沢橋付近の登山道が一部崩壊し、通行が困難な状態です。尾瀬沼南岸（三平下～沼尻）は倒木が多く危険なため通行止めです。ナデックポ登山道（沼尻～燧ヶ岳）は管理者のいない登山道で危険なため通行を控えるべきです。至仏山は植生保護のため5/7～6/19まで閉鎖されましたが、6/20から開山予定です。</p> <p>高尾山：2019年台風19号および2024年台風10号の影響により、土砂崩れなどによる通行止め箇所が未だ存在します。</p> <p>月山：湯殿山口の登山道の一部が崩落し、「通り抜け不可」の状態です。</p>

重要度	項目	内容・影響
高	クマ出没・人身被害	新潟県南魚沼市：2026年6月20日、登山中の50代男性がクマに襲われ負傷しました。周辺ではクマの目撃情報が多数報告されています。全国的にクマの出没が多発しており、登山者は嚴重な注意が必要です。
中	気象 (大雨・熱中症)	梅雨前線：6月下旬は梅雨前線が本州付近に停滞しやすく、九州から東北で大雨となる恐れがあります。大雨による登山道の崩壊や土砂災害に警戒が必要です。 熱中症：6月の気温は全国的に平年より高めで推移する見込みで、特に後半は湿度が高く熱中症のリスクが高まります。登山中の熱中症による疲労遭難も報告されており、十分な対策が必要です。
中	山岳遭難	2025年の山岳遭難者数は過去最多の3,623人を記録しました [25]。2026年6月には、天城山で高齢夫婦が遭難し妻が死亡する事故も発生しています。特に高齢者の遭難が増加傾向にあります。

登山者へのアドバイス

- 最新情報の確認を徹底する**：出発前には必ず、気象庁の火山情報、各自治体や施設のウェブサイトなどで登山道の規制情報、クマの出没情報などを確認してください。
- 火山地域への入山は嚴重注意**：噴火警戒レベルが引き上げられている火山周辺では、気象庁や地元自治体の指示に従い、危険区域には絶対に立ち入らないでください。
- 大雨・土砂災害への警戒**：梅雨前線の影響で大雨が予想される地域では、登山道の崩壊や土砂災害のリスクが高まります。無理な登山は避け、天候の急変に備えてください。
- クマ対策の徹底**：クマの活動が活発な時期です。単独行動を避け、クマ鈴やラジオなどで音を出し、食料の管理を徹底するなど、十分な対策を講じてください。万が一遭遇した場合は、落ち着いて対処し、決して刺激しないようにしてください。

- 5 **熱中症対策**：気温が高く湿度も高い日が続くため、十分な水分補給と休憩を心がけ、無理のない登山計画を立ててください。体調に異変を感じたらすぐに休憩し、必要であれば下山を検討してください。
- 6 **登山計画書の提出**：万が一の遭難に備え、登山計画書は必ず提出しましょう。家族や友人にも登山計画を共有し、緊急連絡先を控えておくことも重要です。
- 7 **装備の確認**：天候の急変に備え、レインウェア、防寒着、ヘッドライト、非常食、地図、コンパス、携帯電話などの基本的な装備を忘れずに持参してください。

安全な登山のために、事前の準備と情報収集を怠らず、無理のない計画で山を楽しんでください。